

令和4(2022)年度 第75回神奈川県高等学校駅伝競走大会

第73回全国高等学校駅伝競走大会県予選会
第75回関東高等学校駅伝競走大会県予選会

大会要項

主催 神奈川県高等学校体育連盟 後援 毎日新聞社
一般財団法人 神奈川県陸上競技協会 横浜市教育委員会
神奈川県教育委員会

主管 一般財団法人 神奈川県陸上競技協会
神奈川県高等学校体育連盟陸上競技専門部

※新型コロナウイルスの対応策について

本大会では、神奈川県陸協 HP 内の「高体連陸上競技専門部」のリンクに掲載されている「駅伝競走大会開催に伴う新型コロナウイルス感染防止対策と対応について」に基づき競技会運営を行います。大会参加者の皆様は、必ず事前にお目通しいただき、感染症対策を徹底したうえでのご参加をお願い致します。また、今後の内容の更新に当たり、大会要項を変更する可能性がございます。予めご了承ください。なお、参加者の健康チェックは昨年と同じ方法で行います。同じく神奈川県陸協の HP からダウンロードできる別紙1、2を回収し集約のうえ参加状況確認書(別紙3)を本部に提出してください。

日時 令和4(2022)年11月3日(木) 9時30分 開会式
13時00分 出発
16時00分(予定) 閉会式

場所 フィールド小机 〒222-0036 横浜市港北区小机町3300
日産スタジアム付設ハーフマラソンコース

距離 42.195km

区間 第1区 10.39km 第2区 2.856km 第3区 7.89km
第4区 7.89km 第5区 2.856km 第6区 5.063km
第7区 5.25km

競技規定 ① 競技規則は2022年公益財団法人日本陸上競技連盟競技規則、及び本大会規定による。
② 引継にはタスキを用いる。
③ 競技には一切の伴走を認めない。

参加資格 ① 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。
② 選手は、神奈川県高等学校体育連盟加盟校の生徒で神奈川県陸上競技協会の登録者であること。
③ 参加選手は平成15年4月2日以降に生まれた者であること。但し、出場は3回までとし、同一学年での出場は1回に限る。定時制・通信制の生徒については、4年間で3回の出場に限る。
④ 全日制・定時制・通信制の混成チームは認めない。
⑤ 再編統合対象校の学校については、合同チームによる大会参加を認める。
⑥ 転校・転学後6ヶ月以内の者は出場できない。外国人留学生もこれに準ずる。但し、一家転住等やむを得ない場合は、神奈川県高等学校体育連盟陸上競技専門部長の承認があればこの限りではない。
⑦ 参加する選手は、在学する学校長の出場許可を必要とする。
⑧ 参加資格の特例
上記①及び②に定める生徒以外で、競技要項により大会参加資格を満たすと判断され、神奈川県高等学校体育連盟が認めた生徒については、別途に定める規定に従い大会参加を認める。

出場制限 ① 学校対抗とし、1校1チーム、監督1名、選手補欠10名とする。但し、選手のうち外国人留学生のエントリーは2名以内とし出場については1区を除く区間での1名とする。(申し込み後の変更は認めない。)

- ② 大会運営上、出場競技者上位5人の平均タイムは5000m17:15.00以内であること。令和3年度と令和4(2022)年10月2日(日)までの記録とし、申込書にトラック5000mの公認記録と大会名・日付を記入すること。県外大会の記録については、必ず記録証のコピーを添付すること。
- ③ 大会運営上、参加校の上限を原則として48位(資格審査時の5000m平均タイム順)とする。1/100まで同タイムの場合は、参加を認める。

※別途に定める規定

- (1) 学校教育法第72条、115条、124条及び134条の学校に在籍し、神奈川県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒である。
- (2) 以下の条件を具備すること。
- ① 大会参加資格を認める条件
- ア 神奈川県高等学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
- イ 参加を希望する特別支援学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校にあつては、学齢、修業年限とも高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認めない。
- ウ 各学校にあつては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失しておらず、運営が適切であること。
- ② 大会参加に際して守るべき条件
- ア 神奈川県高等学校駅伝競走大会開催基準要項を遵守し、大会申合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
- イ 大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害保険に加入するなど、万全の事故対策を講じておくこと。
- ウ 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

申し込み方法

- ① 令和4(2022)年10月5日(水)17:00必着とする。
(期日に遅れた場合は申し込みを受け付けない。)
- ② 申込先(男子)

県立高浜高校定時制 宮入 研聡 miyairi-3zv@pen-kanagawa.ed.jp

※駅伝部指定のエクセルシート及び振込票(PDFまたは写真)をメールに添付すること。

- ③ 参加料 10,000円 (銀行振り込みで行うこと)
- 振込先
- 座番号 6128015 横浜銀行 新横浜支店(364)
- 座名 高体連陸上駅伝部 代表 大西 理也(オオニシ マサヤ)

※公印付原本は監督会議の際、必ずご持参ください。

監督会議 10月19日(水) 14時30分から (県立希望ヶ丘高校)
監督あるいは学校長の認めた者が出席のこと。生徒の出席はできない。
なお、監督会議に欠席の学校は出場できないこともある。

- その他
- ① 申し込み書類に不備などのあった場合は申し込みを受け付けない。
- ② 試走については一切認めない。違反した場合は本大会の出場を認めない。
- ③ 走者は事故防止に万全の注意を払い、走行中は、審判員の指示に従うこと。
- ④ アスリートビブスは監督会議で配布する。
番号は昨年度の成績順と昨年度参加をしていない学校は申込み順とする。
- ⑤ 学校受付を8:00~8:30とする。オーダー用紙の提出について、上記時間を厳守すること。
- ⑥ 競技中の疾病、傷害などの応急処置は主催者が行うが、その後の責任は負わない。
なお、参加者は健康保険証を持参すること。
- ⑦ 参加校は補助員2名を事情の有無にかかわらず、必ず派遣すること。
- ⑧ 参加校は開会式に必ず出席し、連絡事項をチームに徹底すること。
- ⑨ 本大会8位までに入賞の学校は開会式に参加すること。
- ⑩ 本大会優勝校は12月25日(日)京都での全国大会に、6位までの入賞校は、11月19日(土)茨城県での関東大会に出場できる。
- ⑪ 新型コロナウイルス感染症の感染状況や荒天により安全が確保できない等の状況によりトラックで実施することもある。

令和4(2022)年度 第39回神奈川県高等学校女子駅伝競走大会

第34回全国高等学校女子駅伝競走大会県予選会
第31回関東高等学校女子駅伝競走大会県予選会

大会要項

主催 神奈川県高等学校体育連盟 後援 毎日新聞社
一般財団法人 神奈川陸上競技協会 横浜市教育委員会
神奈川県教育委員会

主管 一般財団法人 神奈川陸上競技協会
神奈川県高等学校体育連盟陸上競技専門部

※新型コロナウイルスの対応策について

本大会では、神奈川陸協 HP 内の「高体連陸上競技専門部」のリンクに掲載されている「駅伝競走大会開催に伴う新型コロナウイルス感染防止対策と対応について」に基づき競技会運営を行います。大会参加者の皆様は、必ず事前にお目通しいただき、感染症対策を徹底したうえでのご参加をお願い致します。また、今後の内容の更新に当たり、大会要項を変更する可能性があります。予めご了承ください。なお、参加者の健康チェックは昨年と同じ方法で行います。同じく神奈川陸協の HP からダウンロードできる別紙1、2を回収し集約のうえ参加状況確認書(別紙3)を本部に提出してください。

日時 令和4(2022)年11月3日(木) 9時30分 開会式
10時30分 出発
16時00分(予定) 閉会式

場所 フィールド小机 〒222-0036 横浜市港北区小机町3300
日産スタジアム付設ハーフマラソンコース

距離 21.0975 km

区間 第1区 6.2915 km 第2区 3.916 km 第3区 2.856 km
第4区 2.856 km 第5区 5.25 km

競技規定 ① 競技規則は2022年公益財団法人日本陸上競技連盟競技規則、及び本大会規定による。
② 引継にはタスキを用いる。
③ 競技には一切の伴走を認めない。

参加資格 ① 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。
② 選手は、神奈川県高等学校体育連盟加盟校の生徒で神奈川陸上競技協会の登録者であること。
③ 参加選手は平成15年4月2日以降に生まれた者であること。但し、出場は3回までとし、同一学年での出場は1回に限る。定時制・通信制の生徒については、4年間で3回の出場に限る。
④ 全日制・定時制・通信制の混成チームは認めない。
⑤ 再編統合対象校の学校については、合同チームによる大会参加を認める。
⑥ 転校、転学後6ヶ月以内の者は出場できない。外国人留学生もこれに準ずる。但し、一家転住等やむを得ない場合は、神奈川県高等学校体育連盟陸上競技専門部長の承認があればこの限りではない。
⑦ 参加する選手は、在学する学校長の出場許可を必要とする。
⑧ 参加資格の特例
上記①及び②に定める生徒以外で、競技要項により大会参加資格を満たすと判断され、神奈川県高等学校体育連盟が認めた生徒について、別途に定める規定に従い大会参加を認める。

出場制限 ① 学校対抗とし、1校1チーム、監督1名、選手補欠8名とする。但し、選手のうち外国人留学生のエントリーは2名以内とし出場については、1区を除く区間で1名とする。(申し込み後の変更は認めない。)

② 大会運営上、出場競技者上位3人の平均タイムは3000m13:00.00以内であること。令和3年度と令和4(2022)年10月2日(日)までの記録とし、申込書にトラック3000mの公認記録と大会名・日付を記入すること。県外大会の記録については、必ず記録証のコピーを添付すること。

③ 大会運営上、参加校の上限を原則として48位(資格審査時の3000m平均タイム順)とする。1/100まで同タイムの場合は、参加を認める。

※別途に定める規定

(1) 学校教育法第72条、115条、124条及び134条の学校に在籍し、神奈川県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒である。

(2) 以下の条件を具備すること。

① 大会参加資格を認める条件

ア 神奈川県高等学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。

イ 参加を希望する特別支援学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校にあつては、学齢、修業年限とも高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認めない。

ウ 各学校にあつては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失しておらず、運営が適切であること。

② 大会参加に際して守るべき条件

ア 神奈川県高等学校駅伝競走大会開催基準要項を遵守し、大会申合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。

イ 大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害保険に加入するなど、万全の事故対策を講じておくこと。

ウ 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

申し込み方法

① 令和4(2022)年10月5日(水)17:00必着とする。
(期日に遅れた場合は申し込みを受け付けない。)

② 申込先(女子)

県立伊勢原高校 天野 裕介 hi-amano@pen-kanagawa.ed.jp

※駅伝部指定のエクセルシート及び振込票(PDFまたは写真)をメールに添付すること。

③ 参加料 10,000円 (銀行振り込みで行うこと)

振込先

□座番号 6128015 横浜銀行 新横浜支店(364)

□座名 高体連陸上駅伝部 代表 大西 理也(オオニシ マサヤ)

※公印付原本は監督会議の際、必ずご持参ください。

監督会議

10月19日(水) 14時30分から (県立希望ヶ丘高校)
監督あるいは学校長が認めた者が出席のこと。生徒の出席はできない。
なお、監督会議に欠席の学校は出場できないこともある。

その他

- ① 申し込み書類に不備などのあった場合は申し込みを受け付けない。
- ② 試走については一切認めない。違反した場合は本大会の出場を認めない。
- ③ 走者は事故防止に万全の注意を払い、走行中は、審判員の指示に従うこと。
- ④ アスリートビブスは監督会議で配布する。
番号は昨年度の成績順と昨年度参加をしていない学校は申込み順とする。
- ⑤ 学校受付を8:00~8:30とする。オーダー用紙の提出について、上記時間を厳守すること。
- ⑥ 競技中の疾病、傷害などの応急処置は主催者が行うが、その後の責任は負わない。
なお、参加者は健康保険証を持参すること。
- ⑦ 参加校は補助員2名を事情の有無にかかわらず、必ず派遣すること。
- ⑧ 参加校は開会式に必ず出席し、連絡事項をチームに徹底すること。
- ⑨ 本大会8位までに入賞の学校は閉会式に参加すること。
- ⑩ 本大会優勝校は12月25日(日)京都での全国大会に、6位までの入賞校は、11月19日(土)茨城県での関東大会に出場できる。
- ⑪ 新型コロナウイルス感染症の感染状況や荒天により安全が確保できない等の状況によりトラックで実施することもある。